

加美町 地域おこし協力隊



VOL. 2



【6月～8月の主な活動報告】

○ブルーベリー収穫体験に参加しました



お忙しい中、収穫体験の受け入れをしてくださった月崎さくらファームの皆さま、ありがとうございます。また、家の偉大さを感じました。

ブルーベリー畑での作業は気の遠くなるような道のり……。改めて農家の偉大さを感じました。

7月19日、久しぶりの梅雨の晴れ間の下、坂上隊員の受け入れ先、月崎さくらファームのブルーベリー農園へ収穫体験に行ってきました。ここで収穫されたブルーベリーはやくらいフーズで作られているジャムの原材料として使用されています。8種類のブルーベリーを育てており、どれも見た目や味、食感が違います。今回私たちは2種類のブルーベリーを収穫しました。ブルーベリーの収穫は一粒一粒が小さいため、全て手作業で行われています。そのため多くの人の手と時間が必要となるそう。私たちは初めての収穫体験で、和気藹々と楽しんで進めることができましたが、一面に広がるブルーベリー畑での作業は気の遠くなるような道のり……。改めて農家の偉大さを感じました。

○宮崎切込焼 三浦陶房へ地域視察研修に伺いました

8月7日、協力隊地域研修として、宮崎の三浦陶房へ工房見学に伺いました。三浦陶房は親子二代に渡り伝統的な切込焼を継承しつつ、伝統工芸を現代に活かすべく精力的に創作活動をされており、現在は先代の奥様早苗さんと二代目の征太郎さんが跡を継ぎ創作活動をされています。今回はお二人より、土づくりから本焼きに至るまでの工程を丁寧にご説明していただきました。本焼き時の焼き窯は最高1300度まで上がり、室内は5〜60度まで上がるそう。丸二日間も焼き上げるとのこと、その大変さに息を飲むほどでした。アトリエスペースには販売されている作品が綺麗に展示・陳列されており、どれも独創的で洗練されたとても魅力的な作品でした。早苗産の動物をあしらった造形物、征太郎産の特徴的なゴブレットは、まさに現代の切込焼。お二人の作品に囲まれながら、とても楽しい時間を過ごすことができました。

8月7日、協力隊地域研修として、宮崎の三浦陶房へ工房見学に伺いました。三浦陶房は親子二代に渡り伝統的な切込焼を継承しつつ、伝統工芸を現代に活かすべく精力的に創作活動をされており、現在は先代の奥様早苗さんと二代目の征太郎さんが跡を継ぎ創作活動をされています。今回はお二人より、土づくりから本焼きに至るまでの工程を丁寧にご説明していただきました。本焼き時の焼き窯は最高1300度まで上がり、室内は5〜60度まで上がるそう。丸二日間も焼き上げるとのこと、その大変さに息を飲むほどでした。アトリエスペースには販売されている作品が綺麗に展示・陳列されており、どれも独創的で洗練されたとても魅力的な作品でした。早苗産の動物をあしらった造形物、征太郎産の特徴的なゴブレットは、まさに現代の切込焼。お二人の作品に囲まれながら、とても楽しい時間を過ごすことができました。



地域おこし協力隊 隊員活動報告

みちのく妖怪ツアーの第三弾が発売されました！
今年の夏は怪談を楽しみながら夏を乗り切ります！

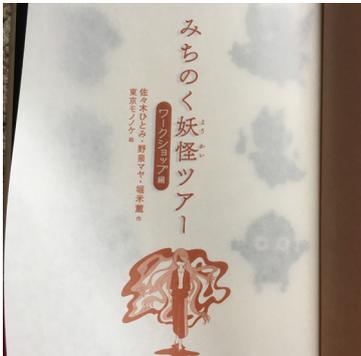
さかがみ まさや
坂上 昌哉（3年目）



今年もなんとか収穫出来ました！！

最近は軽トラで広範囲に活動しております。見つけたら一声かけていただけると、心の中では小躍りしながら喜んでいきます。
さて7月20日に宮城県在住の作家さんによる妖怪小説「みちのく妖怪ツアー」の第三弾が発売になりました。加美町在住の作家さんも参加しておりますので早速読んでみました。内容は大人でもゾッとする充実の面白さでした。割と怖めです。小さな子には読み聞かせもいいですね。
後は装丁も非常に良いです。久しぶりに本を手にとって、やっぱり本っていいな！と感激しました。妖怪物はどうしても水木しげるのおどろおどろしい絵が思い浮かぶ私にとっては、かなりポップで可愛らしい表紙ではじまり、本編にたどり着くころには気分がぬまみま妖怪達の世界に導かれていきます。今年も怪談を楽しみながら暑い夏を乗り切ります。それではまた！

最近では軽トラで広範囲に活動しております。見つけたら一声かけていただけると、心の中では小躍りしながら喜んでいきます。
さて7月20日に宮城県在住の作家さんによる妖怪小説「みちのく妖怪ツアー」の第三弾が発売になりました。加美町在住の作家さんも参加しておりますので早速読んでみました。内容は大人でもゾッとする充実の面白さでした。割と怖めです。小さな子には読み聞かせもいいですね。
後は装丁も非常に良いです。久しぶりに本を手にとって、やっぱり本っていいな！と感激しました。妖怪物はどうしても水木しげるのおどろおどろしい絵が思い浮かぶ私にとっては、かなりポップで可愛らしい表紙ではじまり、本編にたどり着くころには気分がぬまみま妖怪達の世界に導かれていきます。今年も怪談を楽しみながら暑い夏を乗り切ります。それではまた！



妖怪ツアーへようこそ



干す前…ぷりっぷりです



ドライトマトは旨味の爆弾ですぜひお試しください

加美町のアウトドアスポーツを体験！
素人でも楽しめるものなのか体験してきました

よねづ がく
米津 岳（3年目）

長雨が始まる直前の6月中旬、ジャパンエコトラックに登録されているやくらいマウンテンバイクルートを試走してきました。観光振興の隊員として、果たして素人でもオフロードを走りることが出来るのか？を体験するためです。やくらいマウンテンバイクルートはやくらい薬師の湯をスタートして千古の森キャンプ場を経由する周遊ルートです。今回は伴走車を従え、途中でリタイヤしても良いように準備しがいざ出発。オフロードバイクでの舗装路走行は少し大変でしたが、オフロードに入ると本領発揮！砂利道泥道なんのその、グングン走っていきます。途中幾度か休憩を挟みましたが、無事千古の森キャンプ場へ到着できました。前日までの雨で身体中ドロドロになりましたが、それもまた普段味わえない楽しい体験となりました。結論！辛い時もありましたが、素人でも十分に楽しめるアウトドアスポーツでした！



休憩中の様子。だいぶまいっています・・・



走破後のマウンテンバイク



リュックも体もドロドロでした笑



千古の森は大自然の中のキャンプ場です

地域おこし協力隊 隊員活動報告

加美町にも学校のお仕事にも慣れてきました
生徒の成長を毎日近くで見れることが嬉しい

きたがわ ひかり
北川 日香里 (1年目)



楊隊員にフルーツの仕組みを教えています

学校でのお仕事は徐々に慣れてきました。前期は主に1年生の授業のフォローでフルーツの調整等を行っています。今回は少しだけフルーツの調整についてお伝えしようと思います。

フルーツは息を吹き込み「キィ」を押すことで音階を奏でる木管楽器です。この「キィ」の中にある「タンポ」と呼ばれるクッションの調整がとても繊細で難しく、「キィ」を押した時に360度隙間なく同じ力で同時に閉まる様に調整をします。最初は一つの「キィ」調整で1週間くらいかかっていた生徒も、徐々にコツを掴み今は1日かからず出来るようになっています。毎日近くで成長を見る事が楽しく、とても嬉しいですね。

まだまだ自分のアドバイスが不足している部分もあると思うので、自分のスキルアップにも日々取り組みつつ、しっかりと支えになれるように頑張っていきたいと思います。



テナーサクソックス修理中



トランペット部品ビフォーアフター

楽しかったマスク手作り活動での親子との交流
ブルーベリー収穫は8品種もあってびっくりでした

よう さいよう
楊 采容 (1年目)

いつもワイワイ元気なヨウです。加美町に来て3ヶ月、お祭りやイベントは中止で参加できませんでしたが、町内少人数の親子活動に参加できました！7月宮崎地区で行われたマスク手作り活動のスタッフとして、皆さんと話しながらマスクを作りました。小さいイベントでしたが、宮崎地区の親子と交流するのが楽しかったです。

そして久しぶりの晴れの日に、ブルーベリー収穫を手伝いに行きました！全部で8品種のブルーベリーがあつて、すごいと思いました。品種の名前は覚えてないけど、全部形と味が違って、食べ比べるのも楽しかったです。収穫したブルーベリーや、やくらいフーズのブルーベリージャムを使って、いろんなスイーツを作ってみました！これからも加美町の物産や体験できることを外国の方に教えたい。お薦めなどがあるならば、ぜひ教えてください！



かみ〜ごと2ショットの楊です♪



ブルーベリーを使ったスイーツ



宮崎公民館で行われた親子マスク作りの風景



品種によって味も見た目も違います

○協力隊 OBOG からのお知らせ

地域おこし協力隊 O G が待望の商品化！クロモジ茶の販売開始しています



2017年に加美町地域おこし協力隊が企画開発し、各種イベント会場等で販売してきましたクロモジ茶が、この度、協力隊 O G の手で正規商品化されました。パッケージもリニューアルし、「お試しで購入出来るティーパック2つ入り」、「手軽に煮出しが出来るティーパック6つ入り」、「好みの量で煮出しが出来るたつぷりパック」の3種類のパッケージで販売しています。見た目もシンプルで手取りやすくなりました。現在町内では「やぐらいガーデン」、「門真菓子店」、「蘭學舎」にて販売しています。その他、インターネットより「モリヒト yuwaku」のフェイスブックページ又は「モリヒト yuwaku」事務局 (080-5076-2903) までお問い合わせください。

農村地域のお助け隊「プラビラボ」をご存知ですか？

ご用命ご相談は・・・
 団体代表 庄司政信 090-4139-2128
 ※繁忙期及び内容によりお受けできない場合がございますのでご了承ください。

加美町地域おこし協力隊の OB・OG、現役メンバーで構成されている団体「プラビラボ」をご存知ですか？地域の高齢化や空き家管理など地域の社会問題を解決することを目的として、今年度の町民提案型まちづくり事業にて承認され活動を開始しました。活動内容は主に高齢の方の屋敷の草刈りや雪かきの代行、空き家物件の草刈りや片付け等を有償で行っています。現在までに高齢の方の住宅の草刈りや空き家物件の片付けを行っています。コロナウイルス感染症の影響で活動自体の制限もある中ですが、ゆくゆくは移住者や「ターナー」者が元気に活動していることを積極的に発信し、多くの方に関心を持っていただけるようにしていきたいと考えています。



○協力隊から皆さまへ

【探しモノの情報提供をお願いします！】

○加美町の郷土料理を教えてください！

加美町に移住し早2年半、地域の皆さまと一緒に過ごす中で色々な食に触れる機会がありました。ですが加美町の郷土料理と呼ばれるものをちゃんと食したことがありません。これから定住し食文化も継承していければ良いと考えています。漬物の付け方や煮つけ方、食材の保存の仕方などこの機会にぜひ教えてください！！(米津)

○空き家物件情報を集めています。

次年度の任期終了後より、空き家物件の管理と空き家を利活用した事業を立ち上げる予定です。現在の空き家維持管理、移住者やインターンの受け入れ、移住体験用の住居、シェアオフィスなどの用途で利活用したいと考えています。現在不動産会社等に登録しておらず住居としても使われていない、維持管理の手間がかかっているが出来るなら有効活用したいとお考えの物件などございましたら一度ご相談ください。よろしくをお願いします。(米津)

○毛バリ釣りを教えてください！

テンカラと言う毛バリ釣りをご存知の方いらっしゃいますか？もし初心者に一から教えてもいいよ！という方がいらっしゃいましたら是非ご一報ください。(坂上)

【発行元】
 加美町地域おこし協力隊 瓦版
 〒981-4292
 加美町字西田三番5号
 ひと・しごと推進課
 0229-63-5611
 制作・編集 地域おこし協力隊 米津 岳

今年の6・7月はずっと雨でした。作物が心配でなりません。天候だけでなく、コロナ禍の影響もあり外に出かける機会も減ってしまいました。各種イベントも軒並み中止となり昨年とはうって変わった夏を迎えています。なかなか楽しい話題も少ない今日この頃ですが、加美町の協力隊は現役も OB・OG も町をもっと元気にしようとい日々頑張っています。町民の皆さまと協力し活気あふれる加美町になるよう尽力します。